

第2回 唐津伊万里道路法面対策検討会

日 時：平成30年10月15日（月）
14時00分～

場 所：伊万里市役所 別棟2F会議室

〈議 事 次 第〉

1) 開 会

1. 佐賀国道事務所長挨拶
2. 委員長挨拶

2) 議 事

1. 設立趣意書及び規約の変更
2. 第1回検討会の議事録確認
3. 崩壊後からの経緯
4. 斜面崩壊の原因
5. 復旧工法の考え方
6. 南波多谷口 IC～伊万里東府招 IC 間の調査方針
7. その他

唐津伊万里道路法面对策検討会

設 立 趣 意 書

(1) 検討会の設立

『唐津伊万里道路法面对策検討会』

(2) 設立趣意

『唐津伊万里道路法面对策検討会』は、伊万里市南波多町府招地区で発生した法面崩落の要因の特定と対策工法の検討及び南波多谷口ICから伊万里東府招IC間における災害を未然に防ぐための調査箇所の抽出、調査方法、対応方針の検討について、学識者、有識者等から構成される第三者機関より、中立性・公平性や実情に配慮した客観的な立場で助言等を頂くことを目的として設置するものである。

平成 30 年 10 月 1 日

唐津伊万里道路法面对策検討会 規約(案)

(名 称)

第1条 本検討会は「唐津伊万里道路法面对策検討会」(以下「検討会」と称する。

(目 的)

第2条 本検討会は、伊万里市南波多町府招地区において法面崩落が発生したことから、その要因の特定と調査方法、対策工法の検討及び南波多谷口ICから伊万里東府招IC間における災害を未然に防ぐための調査箇所の抽出、調査方法、対応方針の検討について、必要な助言等を行うことを目的とする。

(組 織)

第3条 検討会は以下の学識経験者及び有識者をもって組織する。

- 委員長 落合 英俊 (九州大学 名誉教授)
- 委員 安福 規之 (九州大学 教授)
- 委員 佐藤 研一 (福岡大学 教授)
- 委員 末次 大輔 (佐賀大学 准教授)
- 委員 矢ヶ部 秀美 (NPO 法人 研究機構ジオセーフ 理事)
- 委員 山口 隆 (九州地方整備局 道路部 特定道路工事対策官)
- 委員 山田 隆則 (佐賀国道事務所 長)
- 委員 渡邊 一弘 (国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室 室長)
- 委員 浅井 健一 (国立研究開発法人 土木研究所 土木研究所 地質・地盤研究グループ 特命上席研究員)

(会長)

第4条 委員長は委員を総括する。

1. 委員長は必要に応じて委員以外の者の出席を求めることができる。

(検討会の運営)

第5条 検討会は委員長が必要と認める時期に招集する。

1. 検討会の議長は委員長をもってあてる。

(事務局)

第6条 検討会の事務局は、国土交通省佐賀国道事務所に置く。

(その他)

第7条 本規約に定めるものの他、検討会の運営に関し必要な事項は、検討会に諮って定める。

附則 本規約は、平成30年10月1日から施行する。

平成30年10月●日改正

唐津伊万里道路法面对策検討会 名簿

所 属 ・ 機 関 名	役 職	氏 名
委員長 九州大学	名誉教授	落合 英俊
委員 九州大学	教授	安福 規之
委員 福岡大学	教授	佐藤 研一
委員 佐賀大学	准教授	末次 大輔
委員 NPO法人 研究機構ジオセーフ	理事	矢ヶ部 秀美
委員 国土交通省 九州地方整備局 道路部	特定道路工事対策官	山口 隆
委員 国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所	事務所長	山田 隆則
委員 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室	室長	渡邊 一弘
委員 国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ	特命上席研究員	浅井 健一

崩壊後の経緯

日付	崩壊現場の変状等	追加実施した内容
<p>2018/10/1 (専門家立会 (1回))</p>	<ul style="list-style-type: none"> 崩壊発生 	
<p>2018/10/2 (専門家立会 (2回))</p>	<ul style="list-style-type: none"> 断層破碎帯の確認 断層破碎帯上側にクラック発生 (クラック①) 	<p>地質調査ボーリング (No.1)</p>
<p>2018/10/6</p>	<ul style="list-style-type: none"> 法肩及び中腹付近にクラック発生 (クラック②③) 	<p>地質調査ボーリング (No.2)</p>
<p>2018/10/7 (専門家立会 (3回))</p>	<ul style="list-style-type: none"> 断層破碎帯の隆起 	
<p>2018/10/9 (専門家立会 (4回))</p>		<p>地質調査ボーリング (No.3)</p>
<p>2018/10/11 (専門家立会 (5回))</p>		
<p>2018/10/11 (専門家立会 (6回))</p>		

【10月1日(月) 被災直後(6時30分頃)】



起点側崩壊箇所



起点側より終点側を望む



終点側崩壊箇所



起点側崩壊箇所



全景(空撮)



現地調査



起点側崩壊箇所



道路の状況

【10月7日(日)】



頭部滑落崖



断層沿いの隆起



終点側崩壊状況



起点側を望む



全景(空撮)



終点側を望む



すべり面の状況



薄い湿った粘土層が付着

【10月12日(金)】



起点側から望む



頭部から起点側を望む



終点側から望む



全景



頭部の状況



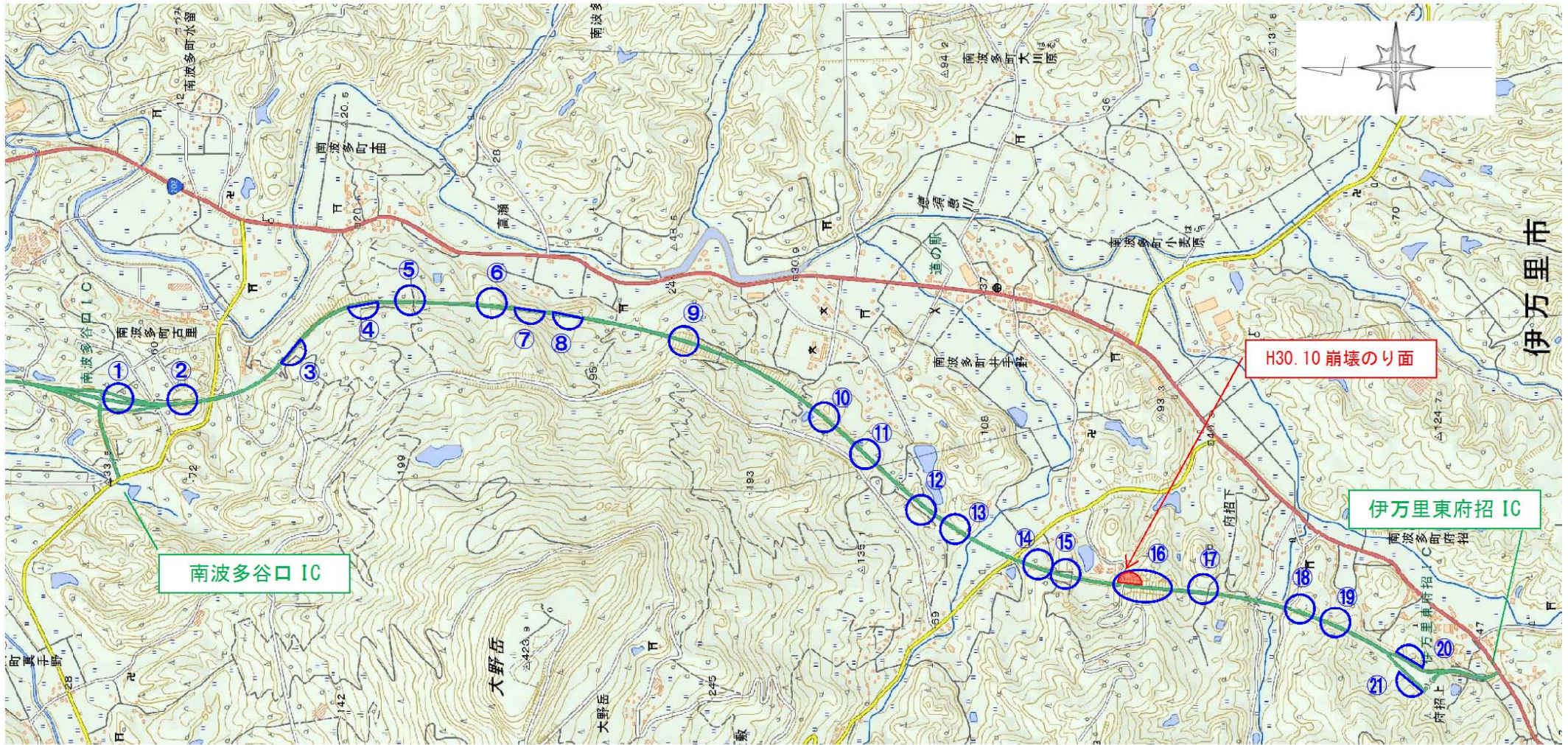
起点側から望む



崩壊下方の盛土状況



南波多谷口IC～伊万里東府招IC間の調査方針



南波多谷口 IC

H30.10 崩壊のり面

伊万里東府招 IC

再調査実施予定箇所図（南波多谷口 IC～伊万里東府招 IC）

- : 点検のり面（両面）
- D : 点検のり面（片面）